

平成 25 年 7 月 3 日
千葉木鶏クラブ
(340回 例会)

人物とは何か

—東洋人物学講義より—

参議院議員通常選挙が公示され、7月21日に投開票日を迎える。
争点は、原発・憲法・TPP・消費税・沖縄、更にアベノミクス、今後3年間の日本の命運を左右する極めて重大な意味を持っている。

だからこそ社会に必要となる人物が真に求められているのだが.....。

今回は、安岡先生講話録「人物とは何か」より人間にとって何が大切かということ学びたいと思います。

今の日本の現状と照らし合わせてお聞きいただければと思います。

皆様のお越しをお待ちしています。

記

1. 日 時 : 平成 25 年 7 月 20 (土)
AM 9時30分 ~12時00分
2. 場 所 : 千葉生涯学習センター ☎043-207-5811
＜交通案内＞ JR 千葉駅東口から 徒歩8分 駐車場有り
3. 資料代 : 1000 円
5. 講 師 : 安岡正篤 先生

＜プロフィール＞

明治31年(1898年)大阪府に生まれる。
東京大学法学部卒業後、東洋思想研究所、金鶏学院、国維会、日本農士学校、篤農協会等を設立。
戦後、全国師友協会、新日本協議会等を設立。
政財界の精神的支柱として多くの敬仰者を配下。
昭和58年(1983年)逝去。
著書に『朝の論語』『運命を開く』『活学としての東洋思想』『人生と陽明学』等、多数ある。

6. 講演内容

- [1] 日本は崩壊過程にある
- [2] 徳性の教育を忘れた日本
- [3] 現代は自己疎外の時代
- [4] お経と教育
- [5] 分析主義の危険性について



以上

ご案内：当日、同会場で映画『戦争と一人の女』上映します。
希望者は丸島までご一報お願いします。入場料 1000 円

千葉木鶏クラブ事務局

丸島 忠夫 Email : marushima_t@snow.plala.or.jp Tel/Fax:0475-25-1211